自治労福島県本部会津総支部機関紙　2023年5月15日発行　第398号

あいづ

〔発　行〕自治労
福島県本部会津総支部
〔所在地〕会津若松市西栄町
7-9　会津労働福祉会館2階
〔連絡先〕
jitirou.aizu@gmail.com
（携帯）090-3361-8400

現業・公企

現業・公企統一闘争の推進を②

住民の未来に貢献できる、自治体責任による『質の高い公共サービス』の確立を求め、全単組で取り組もう！

▼前号に引き続き、『現業・公企統一闘争』（以下「本闘争」とします）について記載します。会津総支部管内でも県本部第1次単組オルグが、この12日（金）と16日（火）の2日間行われています。

▼改めて、本闘争について、少し触れておきたいと思います。『現業（職員）』とは、給食調理員、清掃員、道路維持管理員、公園管理員、用務員等の皆さんのことです。『公企（職員）』とは、地方公営企業（水道事業、下水道事業、交通事業、病院事業等）で働く皆さんのことです。これらの職員の皆さんが果たす役割について労使で確認するとともに、労働安全衛生の管理体制の確立や、現業・公企職員の確保が災害時における危機管理体制の強化に必要不可欠であることを地域住民の皆さんにアピールしていくこと等が、本闘争の目的となっています。

▼この間の現業職場の安易な民間委託により、どの単組においても、現業組合員が減少、さらには「皆無」というところも少なくありません。では、このような状況下で、特に災害現場においてどのような弊害が起きるのか、考えてみたいと思います。

▼右の写真は、4年前の台風19号の水害の際、連合福島のボランティアとして伊達市内で災害対応した時のものです。各家庭等からの「災害ごみ」が道路わきに排出されています。こうした災害が起こると、住民の皆さんは、とにかく敷地内（家）から「災害ごみ」を搬出したいと思って道路

2019年11月・伊達市にて

11/12・県議選（南会津郡）

わたなべ　ひであき
渡部英明（56歳）

■組合歴

○田島町職執行委員3期
○同　書記次長1期
○同　書記長2期
○田島町・南会津町職委員長1期
○南会津町職監査委員1期
○会津総支部事務局長2期
○南会津町職執行委員4期
○同　特別執行委員1期
○県本部書記次長3期
○現在：南会津町職特執

7/30・会津若松市議選

たかなし　ひろし
髙梨　浩（58歳）

■組合歴

○会津若松市職執行委員25期
○同　書記次長3期
○同　書記長2期
○会津総支部事務局長2期
○同　特別執行委員8期
○県本部自治体議員連合事務局長

当面の日程

■5月20日（土）
○総支部野球大会①
■5月21日（日）
○総支部野球大会②
■5月22日（月）
○11:00～県支部共済担当役職員会議（福島GP）
■5月27日（土）
○13:30～共済学習会（ピカリンホール）

わきに山積みにしていきます。これにより救急車両等が入れなくなる場合もあることから、「災害ごみ」を迅速に片付けることが人命救助にもつながります。直接雇用の清掃員が（多く）いるのであれば良いのですが、多くの自治体ではなかなか迅速な対応は難しいと思います。

▼また、避難所運営についても、直接雇用の職員が少ないことで多くの問題が発生しています。例えばエコノミー症候群の防止のために快適なベッド等を提供しようとしても（人員不足により）なかなか対応できなかったケースや、アレルギー対応食が必要となっても直接雇用の調理員等がいなかったために対応が困難であったケースもあったようです。避難所運営については、地域住民の協力を得ながらも、行政が責任をもって対応しなければいけないはずです。そのためにも現業職員を直接雇用することはとても重要なことなのです。

▼「自分の単組には現業組合員がいないから関係ない」ではなくて、まずは単組内で現業職員の直接雇用が必要であるということについて議論いただき、地域住民の皆さんへアピールする闘争へ発展させていただきたいと思います。

お知らせ

▼今度の土・日（20・21日）開催の県本部野球・会津総支部予選大会ですが、やむなく「棄権」となる単組が出てきました。これに伴い試合開始時間等が変更となります。最新の対戦表を総支部ホームページへ掲載することとしますので、そちらでご確認ください。

新入・若年層組合員の皆さま
共済制度学習会です

□日時：5月27日（土）
PM1:30～3:00

□場所：『ピカリンホール』
（会津若松市役所 北会津支所内）

□内容：

①じちろう共済のラインナップ
②団体生命共済
③マイカー共済
④長期共済による資産運用

（講師）会津総支部事務局長
服部孝徳
（会津坂下町職労）

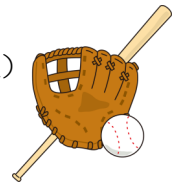
単組共済学習会

総支部から行きます！

今年も「じちろうセット共済」継続募集の時期がやってきます。
総支部では、各単組に出向いて
①昼休みのランチセミナー形式　や、
②業務後学習会形式　による
「じちろうセット共済」についての学習会に対応します。開催期間は、「6月末まで」としますので、ぜひ単組において学習会開催のご検討をお願いします！

大会日程

■開催日
5月20日（土）
～21日（日）
※雨天決行！



■球場
A『BMI鶴沼球場』
※会津坂下町・2日間とも
B『会津美里町新鶴球場』
※1日目のみ

「じちろう共済」の動画です！

備えて守って補償する
じちろうマイカー共済
（約15分）

新入組合員の皆さんへ
ご存知ですか？“じちろう共済”（約15分）

編集後記

▼さて、今回も「現業・公企統一闘争」特集でしたが、表面の写真は、正確に書くと「県北地域連合の災害ボランティア」で、伊達市梁川地区に入った時のものです。広瀬川の氾濫によるもので、担当したお宅は二階まで浸水していました。水分を含んだ畳はとても重くて、疲労困憊状態で福島のアパートに戻ったのを記憶しています。同じ日に会津（地域連合）の仲間たちは、郡山市内で泥にまみれながら?ボランティア活動を行っていたそうです。（坂内）

全単組で「じちろうセット共済」に関する学習会の開催を！